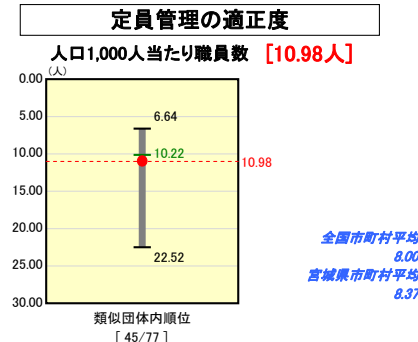
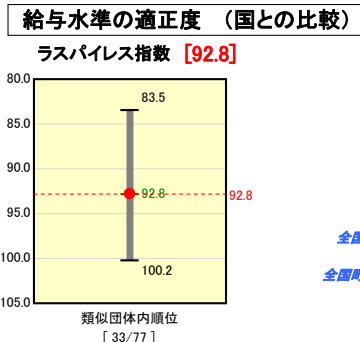
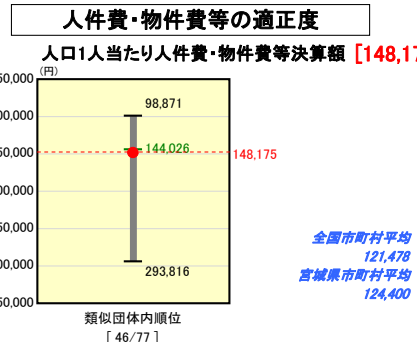
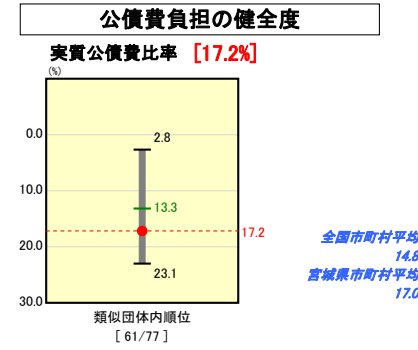
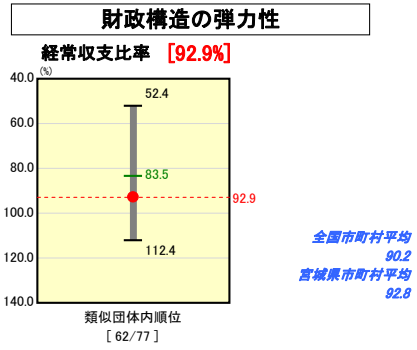
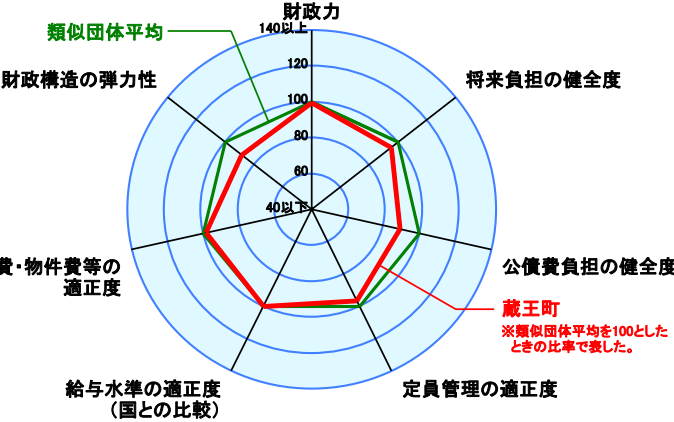
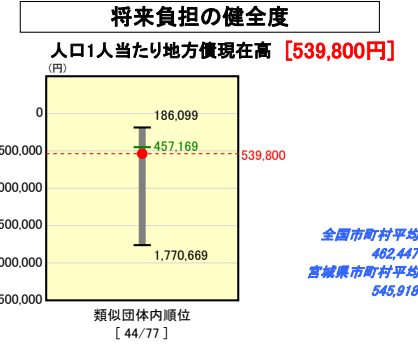
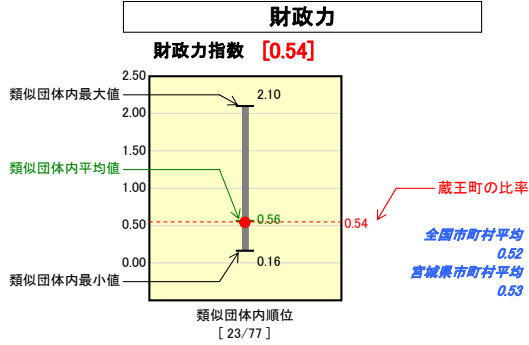


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

宮城県 蔵王町

人口	13,657	人(H18.3.31現在)
面積	152.85	km ²
歳入総額	5,415,191	千円
歳出総額	5,261,547	千円
実質収支	134,159	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

- 財政力指数**
 - 町民税所得割の納税義務者が年々減少していることなど町税額の低下が大きく影響している。町税決算額は年々減少しているため、滞納者の実態把握に努め徹底した徴収努力を行い滞納額の圧縮に努める。
- 経常収支比率**
 - 町税や普通交付税など、歳入に占める経常的一般財源等が約2.1億円減額したことや、歳出にあっては維持補修費及び扶助費の増加が大きく影響している。今後、行政改革推進計画を基に、各種団体等への補助費等の適正化をはじめとした事務事業の見直しを行い、類似団体平均値を目標に財政の弾力化を図る。
- 人口1人当たり人件費・物件費等決算額**
 - 類似団体平均より高くなっている要因は、主に維持補修費であり特に道路の維持補修に多額の費用を要している。今後も道路の安全対策を第一に、事業適正化を図り計画的な事業執行に努めていく。
- ラスパイレス指数**
 - 給与改定により職務級の明確化並びに行政改革による管理職手当の20%カット等を行っているが、今後は管理職手当の50%カット及び各種手当の抑制措置を含め給与の適正化に努める。
- 人口1人当たり地方債現在高**
 - 平成14年度から平成16年度にかけて行った「ふるさと創生特別事業」の完了に伴い、類似団体平均を上回る結果となっているが、投資的事業の抑制を行い5ヵ年以内に公債費10%削減を図る。
- 実質公債費比率**
 - 類似団体平均を上回ったのは平成14年度から平成16年度にかけて行った「ふるさと創生特別事業」の元金償還が始まったことや公共下水道事業特別会計への多額の財源補てん繰出の影響による。今後は、新規発行の抑制や下水道料金の改定に伴う繰出金の抑制等に努め、比率の上昇を抑える。
- 人口1,000人当たり職員数**
 - 類似団体平均をやや上回っていることから、町内に点在する幼児・児童施設等の統合なども含め、今後も集中改革プランの沿った適切な定員管理に努める。